

発行 社会福祉法人横浜市栄区社会福祉協議会
栄区桂町279-29
ピアハッピイ栄(栄区福祉保健活動拠点内)
☎:894-8521 FAX:892-8974
E-mail:office@sakaeku-shakyo.jp
URL:<http://www.sakaeku-shakyo.jp>

栄区承認番号144号

『災害ボランティア』をご存じですか?

「災害ボランティア」という言葉をご存じですか?地震や水害、火山噴火などの災害発生時および発生後に被災地において復旧・復興活動を行うボランティアのことです。各地で、地震や台風被害が出た今年度、被災地を訪れて役に立ちたいと思った方も多いと思います。支援を求めている方々のニーズと支援をしたいという方々の熱い思いがすれ違うことがないよう、災害ボランティア活動を希望される方は次のことに気を付けましょう。

各災害ボランティアセンターの最新情報を確認しましょう

全国社会福祉協議会のホームページをご参照ください。

全社協 被災地支援 災害ボランティア情報

検索

服装や宿泊施設など十分な準備をし、自己完結のボランティア活動をしましょう



ボランティア活動保険に加入してから、活動場所へ向かいましょう

※栄区社会福祉協議会で加入手続きができます。



日本全国、どの地域でも災害が起こる可能性があることから、防災・減災に対する意識も高まつてきているのではないでしょうか?

栄区で災害が発生した場合、どうしたらいいのか。防災・減災に対する活動を中面で紹介します!

ご相談は…

ボランティアをはじめるには

ボランティアをしたい方もボランティアをお願いしたい方も、まずはご相談ください!

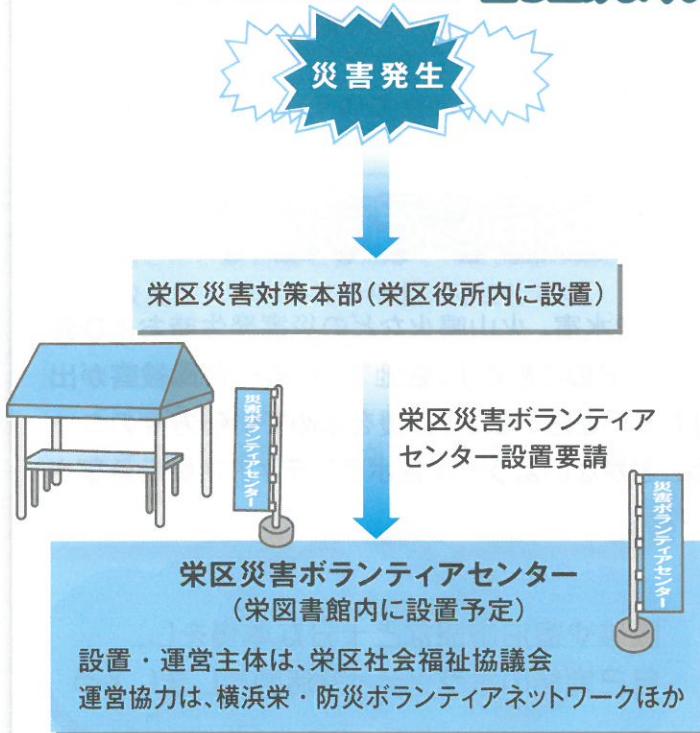
栄区ボランティアセンター(栄区社会福祉協議会)

受付時間 月~土曜日 午前9時から午後5時まで TEL 894-8521 FAX 892-8974

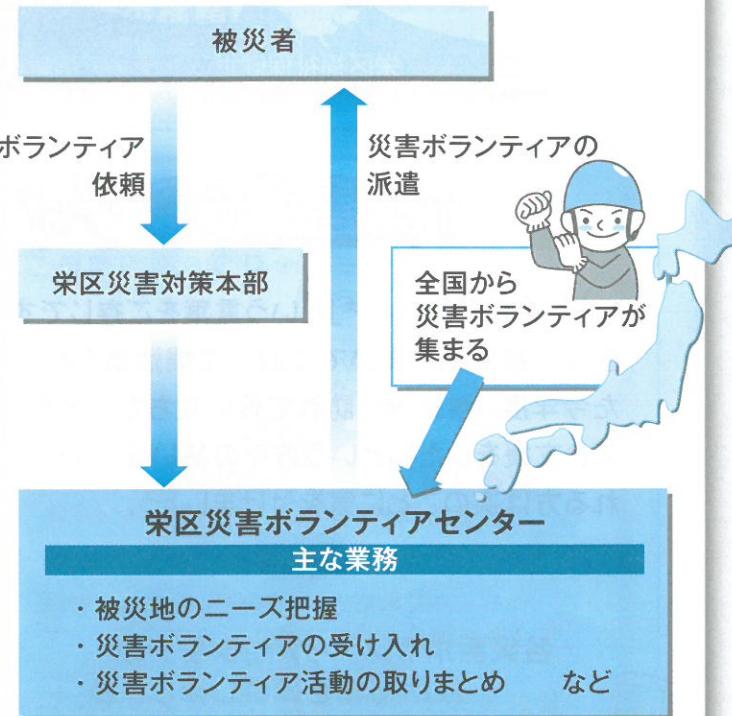
音声訳版をご用意しておりますので、ご希望の方は栄区ボランティアセンターまでお問合せください。

栄区で今、大地震が起きたら…

①「栄区災害ボランティアセンター」を立ち上げます。



② 栄区災害ボランティアセンターは何をするの？



災害による被害をできるだけ少なくするために、次のことが重要です！

自助

・防災マップをみてみよう！



・備えをする！

食料・水は5日分以上あるとよい

・家族で話し合いをしておこう！

- ・どのように安否確認をするか。
- ・家族の集合場所は？
- ・ペットはどうする？

共助

・日ごろから顔の見える関係づくりを目指そう！

まずは身近な人へのあいさつから。
地域で開催される行事などに参加してみよう！

地域の受援力があがる！
ひとりも見逃さない栄区にしよう！

受援力とは…

災害ボランティアなどの援助を受け入れる力のこと。



ボランティア現場レポート

今回の「そら」では、栄区災害ボランティアセンターの立ち上げ時にも協力をいただき、日頃から防災についての取り組みをされている「横浜栄・防災ボランティアネットワーク」（以後「栄・防災ボラネット」）の代表・宇田川淳さんを取材させていただきました。

「栄・防災ボラネット」は、平成16年に発生した台風により、栄区の笠間・長尾台地域に大きな水害がもたらされた際に、栄区社協からボランティア要請を受けて現場に駆け付けたことが契機となり、平時の防災力を高めていくことが何よりと考え、栄区社協に登録しているボランティア団体、地域の福祉施設、当事者団体に広く参加を呼びかけました。特に要支援者と連携できる体制の構築も目的の一つとして掲げ、2年間の設立準備期間を経た後、平成18年10月に設立されました。現在は31団体と44名の個人会員で活動されています。

栄区で災害弱者と言われる乳幼児、障がい児者、高齢者などを支援できる要援護者同士の連携体制が取れていることが、とても心強いと感じました。

宇田川 淳さん

宇田川さんは、とても人脈が広く、明るくユニークな方で、冗談を交えながらも、会発足のきっかけや経緯、日頃の活動内容、個人でおこなう備蓄のアドバイスなど、防災についての知識や想いを熱く語ってくださいました。また、宇田川さんご自身は、災害時に最も強い通信手段であるアマチュア無線の日本アマチュア無線連盟神奈川県支部の役員も兼ねていらっしゃるそうです。



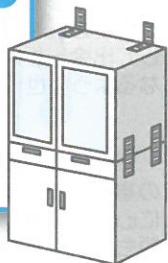
横浜栄・防災ボランティアネットワークの活動

地域向け研修会、出前講座

災害ボランティアセンター
設置・運営訓練

研修テーマ例

家具の転倒防止について、
家屋の耐震性向上について、
小・中学生向け防災講話など…



他区災害ボランティアネットワークとの連携

近隣区の災害関係組織と定期的に連絡会を開催。
災害時にどのように支援しあえるかなど、検討しています。



栄・防災ボラネット
会員募集

防災は地域にしっかりと根を張ったものでなくてはなりません。そのために、一人でも多くの参加が必要です。栄・防災ボラネットでは、一緒に災害を学び、話し合い、活動をしてくださる新規メンバーを募集しています。栄・防災ボラネットに興味がある方は、ぜひ、栄区ボランティアセンターへご連絡ください。

善意銀行について

善意銀行はみなさまの善意の預託(寄付)としてお預かりし、区内の当事者団体、社会福祉施設、地域福祉活動などに配分することにより、みなさまの善意を広げていく事業です。

善意銀行にいただいた寄付の種類

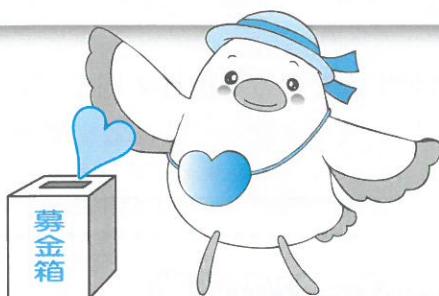
金銭

- ①窓口での現金受付 ②遺贈による寄付の受付

遺贈について

遺贈とは、遺言書を作成して、ご自身の財産や受取人やその配分先を指定することです。

*遺贈による寄付とは、民法が定める法定相続より優先されますので、ご自身の意思に沿った財産の配分をすることができ、税制上の優遇措置もあります。



物品

本、布、未使用の衣類など

寄付本はじめました

ご自宅に本・CD・ゲームソフトは眠っていませんか?

ご自宅で眠っている本・CD・ゲームソフトを栄区ボランティアセンターへ持ち込む

栄区社会福祉協議会の会員(福祉施設やボランティア団体、当事者団体)に配分

配分されなかった本はブックオフへ。
ブックオフでは査定額に10%上乗せをして、横浜市社会福祉協議会へ寄付。
横浜市社会福祉協議会から各区社会福祉協議会へ配分。

編集後記

幅広く多様に活動している方々を取材し、地域力のあるこの街が、ますます好きになりました。今後も「そら」を通して出会った人たちが繋がり、誰もが安心して暮らせる街になるように世代をつないでいきましょう。

佐藤(ブループラネット)

「そら」の編集委員になり、たくさんの方に会え、栄区の事を色々知れて勉強になり為になった2年間でした。皆様に心から感謝です。栄区、色々なボランティアの形があつて頼もしいですね。

小川(あしたばの会)

地域力アップの原動力は“ボランティアさんの活力”です。生きがい・仲間づくり・健康増進に最適!さあ今からボランティア活動を始めませんか?

編集委員としての2年間、素敵なかみを頂戴し感謝いたします。

佐川(栄区基幹相談支援センター)

毎号、スタッフさんに多大なお手伝いをいただきながらの編集でしたがなんとか任期を満了です。ボランティアのこともたくさん知ることが出来ました。ありがとうございました。

野村(小菅ヶ谷地区民児協)

ちょいボラから始まり最後に壮大な防災ボラネットで終り、ボランティア情報紙の大切さを実感いたしました。どうぞ皆様も気軽にボランティアにふみ出してみてください。

佐藤(いの山プラチナ会生活応援チーム)

今年も色々なボランティアがある事を知り勉強させて頂きました。本当に僅かなご協力しかできなかつた私ですが、メンバーの方達の素晴らしいことこれからも楽しみに致しております。

大瀧(小菅ヶ谷地区社会福祉協議会)

栄区ボランティアセンター (栄区社会福祉協議会)

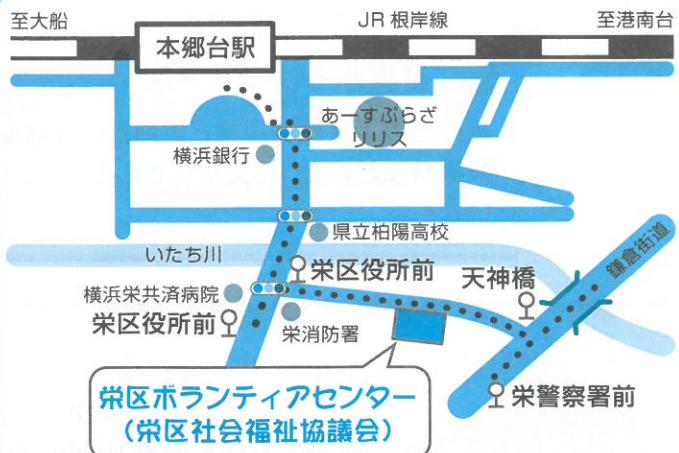
受付時間

月~土曜日

午前9時から午後5時まで

住所 〒247-0005 横浜市栄区桂町279-29

TEL 894-8521 FAX 892-8974



J R : 根岸線「本郷台駅」下車徒歩 10 分

バス : 神奈中・江ノ電「栄警察署前」下車徒歩 3 分

神奈中・江ノ電「栄区役所前」下車徒歩 3 分